

Voice 13

日本の農家から内定を得た外国人材に
インタビュー

海外人材のことがもっとわかる

Series MarimoHuca

Marimo Human Capital



氏名：ワユ ニン ティアス
年齢：27歳
出身国：インドネシア
出身地：スラウェシ州
出身学校：国立ウダヤナ大学卒業
日本語歴：8ヶ月
レベル：日本語能力試験N4
趣味：サイクリング、読書



父親も日本で農業に従事することを喜んでくれました。

interview

特定技能
耕種農業人材 ワユ ニン ティアスさん

日本の野菜は素晴らしいと思いました。

私は大学で観光学を学んでいました。その学科のプログラムで日本に1週間行くプログラムがありました。観光という視点で色々なを見て回った際、スーパーに寄る機会がありました。そこで見た日本の野菜は非常にフレッシュで多くは生で食べられる事を知りました。インドネシアとは違う日本の野菜が非常にみずみずしく輝いて見えました。また種類もインドネシアにはない野菜が多くありました。私は実家が農家ですから、この経験は非常にインパクトがありました。

やっぱり私は農家の娘

私の実家は2.5ヘクタールの農地で両親と近所の人々を雇い農業を営んでいます。種目はパプリカや枝豆、ブロッコリーなど緑の野菜が多いです。



私も小さいころから親の手伝いをしてましたので、農業は非常に身近です。大学を卒業した時に、どうしてもあのスーパーでの経験が忘れられずに、父親に『日本の農家で働いて日本の農業を覚えてみたいと思うが、どう?』と父親に聞いた時に、とても喜んでくれました。それから父親と自分の畑を作り野菜作りに励み父親とともに野菜の育て方（有機農法）の勉強をしました。

遂に日本に行く時が来ました。

日本で農業従事者として働くには、私の場合、技能実習生か特定技能で働くしか道はありません。どうせなら、技能実習ではなく、日本語と農業の試験を受け合格してから特定技能で働くと思いました。そして合格した後、特定技能で農家の求人を紹介してくれる会社にお願いしましたが、日本円で約40万を請求された為…… 【裏面につづく】

絶望しました。そんなお金はもちろんありません。他の会社にも聞いてみましたが、殆どの会社は日本に行くために多額のお金を要求されます。もう道は無いのかと…

youtubeで知ったmajimajiTV

ある日youtubeを見ていたらおススメに【majimajiTV】が出てきたので、見てみると日本に住んでいるインドネシア人が日本の文化やビジネス習慣などを紹介している番組でした。実はその番組を作っているのがマリモさんで、特定技能の農業人材を日本の農家に紹介する登録支援機関だったことを知ったのです。ここも、お金を要求されるかもしれないと思いましたが【無料】と書かれたので、問い合わせたら、インドネシア社員のアルドさんが、『当社は優秀なインドネシア人が日本で働きやすいようにすることを理念としているので、お金は頂きません。』と説明してくれました。考え方も聞いて、この会社なら大丈夫だと思いました。そして登録してすぐに寺岡有機醸造株式会社を紹介されました。私が考えていた有機農法を学べる絶好のチャンスだと思い、即断し面接を受けたら合格の知らせが来ました。

私の日本での目標は有機農法を学ぶこと

私は日本で野菜の栽培を学び、インドネシアに農法を持ち帰ろうと思います。父の農場で野菜を作り、将来、私が経営するスーパーでその野菜を売ることが夢です。何年かかるか分かりませんが、必ずそれを達成したいと思います。大学では観光を学びましたが、今は父と一緒に農業の夢を追いかけようと思います。



今、広島県の農家様が特定技能注目しています！



日本に行くまで父親から農業を学んでいます。

広島県世羅郡世羅町

寺岡有機醸造株式会社 萩田専務様

マリモを選んだ理由は大きく4つあります。

- ①母体が不動産会社で規模が大きく安定しており信頼性がある。
- ②担当者が求人内容を知るために、当社の農作業を実際にやって理解してもらつた。マリモのインドネシア人社員も来てくれたので、インドネシア人がどんな感じなのか理解できました。これが大きかったです。
- ③入社前後のフォローが手厚い為、あまり手がかかるらず、ビザなどの書類は全部マリモさんが作成してくれました。住居は用意しましたが、そこに必要な家具家電の手配や市役所、口座開設などは丸投げできました。
- ④人材の手配が早かったです。申込して1週間以内に応募者を提出してもらい、日本語での面接が可能でした。ワユさんも日本語だけで面接ができました。これまでベトナム人技能実習生を雇ってきましたが、特定技能人材を始めるならしっかりして会社が安心だと思います。

特定技能の耕種農業・畜産の人財なら marimoHR !

当社独自のコネクションでインドネシアの農業大学・専門学校より直接、人財をご紹介します。

送り出し機関等の中間的な組織を介していない為、比較的安価でのご紹介が可能です。

当社の紹介する人財は日本語試験を通過していますので、日本語でのコミュニケーションは可能です。



日本語可

当社の人財は日本語検定4級以上のレベル。日本語での日常会話が可能な人財です。

独自ルート

当社はインドネシアの教育機関と独自のコネクションを有しており、インドネシア人社員も多く在籍しています。

季節対応可

シーズンの繁忙期がある企業様にも対応。必要な時に必要なだけの人財をご紹介可能です。

労働法に強い

責任者は通算21年の人事歴を持ち、労働基準法、安全衛生法等の深い知識を持ちます。

安心のフォロー

人財のフォローは長年日本に在住するインドネシア人社員が対応。生活面のサポートも充実しています。

これまで外国人の農業就労は技能実習生がメインでした。農業・畜産分野への人手不足の解消にはもちろん、日本語の語学力への不満、住居または毎日の日報作業のような手間かかる問題解消を取り組んでおります。マリモでは2019年に新設された特定技能ビザ人材の紹介スキームを確立し、農業・畜産におけるインドネシア人紹介を行っています。ご興味のある方は是非お問合せください。

詳しくはこちらへ：

marimoHR

